

令和5年1月教育委員会会議（定例会）会議録

1 日 時 令和5年1月26日（木）午後1時45分～午後2時30分

2 場 所 教育センター 第5・6研修室

3 出席者〔教育長〕中島 秀行

〔委員〕吉本理(教育長職務代理者)、寺本彰、宮本陽子、森田理恵、
清水国明

〔事務局〕千葉裕之教育総務部長、江原勝美学校教育部長、皆川博幸教育総務部次長、中田利明学校教育部次長兼学校教育課長、吉田謙治社会教育担当参事兼社会教育課長、中村啓教育センター担当参事兼教育センター所長、糟谷苗美教育総務課長、遠山秀仁教育施設課長、廣谷貴紀スポーツ振興課長、稲田里織文化財保護課長、酒井忠夫生涯学習推進センター所長、古田晃一所沢図書館長、渡辺純也保健給食課長

〔書記〕名雪晋祐教育総務課主査、小城原光貴教育総務課主査

4 会議録の承認

5 会議の傍聴者 1名

6 開 会 開会に先立ち、千葉教育総務部長から、令和4年12月21日開催の所沢市議会第4回定例会最終日において、市長より教育委員会委員の任命の同意を求める議案が提出され議会の同意を得られたため、清水国明委員が12月22日付けで教育委員会委員として任命された旨の報告がなされ、清水委員から就任に際しての挨拶があった。

本日の議案は、議案第28号の1件。

なお、報告事項のうち「新型コロナウイルス感染症への対応について」の一部は、個人に関する情報が含まれ、学校及び個人が特定される恐れがあるため、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第7項に基づき、非公開としたい旨の発議があり、出席委員全員が賛成し、非公開で報告されることに決定した。

7 議題

●議案第28号 令和5年度使用特別支援学級用教科用図書の採択について

資料に則り、中田学校教育部長から以下のとおり説明がなされた。

「所沢市における教科用図書採択基本方針」に基づき、令和5年度使用特別支援学級用教科用図書に関して、市内小・中学校3校から「選定理由書」が提出された。これを踏まえ、8月の教育委員会会議で3校、9月の教育委員会会議で3校のうち1校の上新井小学校の一般図書の議決をお願いしたところであるが、上新井小学校で選定された一般図書の中に絶版や供給不可能となった図書があったため、新たに上新井小学校から提出された「選定理由書」による教科用図書の採択について議決をお願いするものである。

質疑なし

※中島教育長の採決により、出席委員全員が賛成し、原案どおり可決された。

8 報告事項

○所沢市教育委員会後援等名義使用許可について（教育総務課）

○所沢市教育委員会の1月から4月までの主な行事予定について（教育総務課）

○「所沢市議会一般質問答弁要旨 令和4年第4回（12月）定例会」について
（教育総務課）

○令和4年度定期・行政監査（学校監査）結果について（教育総務課）

○令和4年度「第76回所沢市二十歳のつどい」について（社会教育課）

○滝の城跡整備事業に伴う第10次発掘調査現地説明会について
（文化財保護課）

○ふるさと研究冬季企画展「昔さがし展～病（やまい）とくらし～」の開催について
（文化財保護課）

○令和4年度第23回所沢図書館まつりについて（所沢図書館）

○学校給食展の開催について（保健給食課）

○夜間自習室オープンについて（生涯学習推進センター）

以下、質疑

(宮本委員)

二十歳のつどいの出席者数について、山口地区が突出していますが、何か理由はありますか。

(吉田社会教育担当参事)

出席率だけを比較すると、多い場所と少ない場所で差が出ていますが、通知を出した場所に必ず行かなければいけない訳ではなく、他の場所へ行っても良いことになっています。そのため、学区の関係で同級生が集まるところへ集中する傾向があり、山口地区は集まりやすい場所にあることから他の地区と比べ出席率が高くなっています。また、逆に富岡地区は分散している傾向にあります。

(宮本委員)

出席率よりも、成人の方にとっては思い出深い一日になったのではないかと思います。

(寺本委員)

夜間学習室について来年度は拡大するとのことですが、生涯学習推進センターは小学校があった場所であるため教室の構造など使いやすいと思います。拡大した場合は各地区の学校を使用すると管理が難しいと思いますが、場所としてはどのようにイメージされていますか。

(酒井生涯学習推進センター所長)

場所は当面の間、生涯学習推進センターで行うことを想定しています。また、高校生も通うことができますので周知を拡大するとともに、スタッフ制を導入し地域で見守るという意味での拡大と捉えてもらえればと思います。ゆくゆくは、まちづくりセンターや公民館を拠点に市内全域で活動できればと思っています。

(清水委員)

設備はどうなっていますか。

(酒井生涯学習推進センター所長)

今は何の設備もない小学校の教室のイメージです。ただし、一室のみパソコンが置かれた部屋があり Wi-Fi も使えますので、利用者の学習スタイルに合わせて、部屋の選択ができるよう環境の整備を進めたいと思います。

(清水委員)

自習するにしてもIT環境は必須になると思います。昔のような隔離して良い勉強をするような時代ではないと思いますので、IT環境の設備を整えることで有効性が増すと思います。

○新型コロナウイルス感染症への対応について (教育総務部・学校教育部)

(清水委員)

大声の歓声・声援等がないものと、あるもので収容定員が100%から半分になりますが、次の緩和目標としてはこの辺りも検討されるのでしょうか。声援のないイベントや競技は味気ないものになりますので、次の緩和では大声を出しても良いとするのはいかがでしょうか。

(吉田社会教育担当参事)

この部分については、国や県の指導に基づいて採用している状況になりますので、そちらが変われば変えたいと思います。

(中島教育長)

学校の卒業式は、制限がありますか。

(中田学校教育部次長)

卒業式や入学式については、感染症対策を講じた上で人数を制限し、保護者と児童生徒を中心に距離を取って参加してもらう旨の通知を出しているところです。まずは、子供と保護者の式をしっかりと行うことを目標としています。

(宮本委員)

卒業式の関係ですが、後輩が式に参列できないことで言葉では伝えられないことを伝えることが出来なくなっています。学校によって方策が異なると思いますが、外で会うなど、卒業生から在校生に思いを伝える場を提供してもらいたいと思います。運動会や他の行事でも同じことが言えますが、上の学年から下の学年に伝える機会がこれからは増えると良いと思います。

(中田学校教育部次長)

卒業生と在校生を繋ぐ行事としては、六年生を送る会や三年生を送る会がありますので、そこを充実させたいと思います。また、すべての学校ではありませんが、卒業式の予行練習において保護者が座る場所に在校生を座らせ、式の雰囲気

を味わってもらい来年に繋げている学校もあると聞いています。

(中島教育長)

予行練習は在校生を参加させる良い機会になりますので、他の学校にも情報提供してもらいたいと思います。

○新型コロナウイルス感染症への対応について (学校教育部) 【非公開】

◀ 削除 ▶

9 その他

○スポーツ大賞について

○今後の日程

・教育委員会会議 2月定例会：2月15日(水)

・教育委員会会議 3月定例会：3月15日(水)

10 閉会 午後2時30分